

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	図書館システム事業		所管課【2】	コミュニティ推進課
			評価者(担当者)	森山昌秀
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(2)社会教育の充実		
	施策区分	(1)生涯学習の推進		
(市民意識調査結果) <input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 図書館法、玉名市図書館条例 】			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興基本計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款10項5目3細目4】			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	デジタルやインターネット情報等の普及により、利用者ニーズが多様化し、ネットによる蔵書検索や予約リクエストなどの情報が提供が求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	図書館利用者、団体、図書館、各種システム
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	貸出管理、図書管理は、図書館運営には重要である。蔵書及び登録者データを合理的に管理し、利用者のニーズに応えサービスを迅速かつ円滑に提供する。

《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度											
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】											
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】											
実施方法【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】											
事務事業の具体的内容 【14】	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システムにより貸出管理や蔵書管理等を行う。 ・図書購入オンラインポータルサイト[tooLi]を用いて図書データの登録と管理を行う。 ・収集方針に基づいた図書資料の選定と発注内容等を管理する。 ・図書館システムのデータベースに図書目録をデータ化する。 											
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事務事業を構成する細事業【15】</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>図書館システム(ソフトウェア)運用事業</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>図書館オンラインポータルサイト「tooLi」使用事業</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>図書目録作成事業</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td></td> </tr> </table>	事務事業を構成する細事業【15】		①	図書館システム(ソフトウェア)運用事業	②	図書館オンラインポータルサイト「tooLi」使用事業	③	図書目録作成事業	④		⑤
事務事業を構成する細事業【15】												
①	図書館システム(ソフトウェア)運用事業											
②	図書館オンラインポータルサイト「tooLi」使用事業											
③	図書目録作成事業											
④												
⑤												

《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	5,618	5,649	5,598	5,754	
	【16】 小計	5,618	5,649	5,598	5,754	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 の 費	職員人工数	0.15	0.15	0.15	0.15	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小計		814	864	864	864		
合計		6,432	6,513	6,462	6,618		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 図書館システム(ソフトウェア)運用事業	クラウドサービスの利用により貸出管理、蔵書管理、レファレンス等の業務を行う。	図書館の(3館)の蔵書冊数	冊	245,755	238,093	245,604	250,000
② 図書館オンラインポータルサイト「tooLi」使用事業	「tooLi」を用いて発注し、図書館のデータ登録、管理する。	図書登録冊数	冊	9,375	9,449	9,173	9,800
③ 図書目録作成事業	図書館システムのデータベースに図書目録を作成する。	図書目録冊数	冊	5,717	5,737	5,151	6,000
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 図書館(3館)貸出冊数	貸出延べ冊数	冊	400,000	400,000	370,000	360,000
			354,978	345,000	350,156	
2 図書購入メールリクエスト及び貸出ネット予約合計件数	図書購入メールリクエスト及び貸出ネット予約が行われた合計件数	件	500	800	1,500	1,500
			621	1,183	1,386	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	図書館の情報を管理するシステムであり、事業を廃止すれば、図書館運営に大きな支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	玉名市民、岱明図書館の利用者数は平年並み、又は、若干増加が見受けられるが横島図書館の利用者数が伸びず貸出冊数にも影響し達成できなかった。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	システムを利用した資料の登録を行い、増加する資料の中から利用者の求めに応じた資料を的確、迅速に提供できるように、予約やリクエスト等もシステムを活用しながら迅速に行えるようになっていく。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	電算システムを有効に活用し、より一層利用者のニーズに応えていけるよう努力していきたい。	評価責任者 松下 匡
------------------	---	---------------